

# 問

## ひとり親世帯への町独自の支援策は

### 町長

## 実態の把握に努めながら検討する

### 現状と主な支援策は

**問** 新型コロナウイルスの影響で、非正規雇用のサービス業などで働く母子世帯からの生活苦を訴える声が報道されているが、さまざまな事情を抱えているひとり親世帯への支援の考えを伺いたい。本町のひとり親世帯の現状と主な支援策は。

**答** 本町のひとり親世帯数は、令和3年5月末時点で60世帯、うち母子世帯が52世帯、父子世帯が8世帯。主な支援策は北海道が行っている児童扶養手当が支給されている。また、ひとり親世帯を含めた中学生までの児童生徒を養育している方へ児童手当を支給している。コロナ禍における令和

2年度に、北海道を事業主体とする低所得者のひとり親世帯への臨時給付金として、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に、1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円が支給されている。

**問** 支給された世帯数は。

**答** 母子35世帯、父子4世帯、合わせて39世帯。また本町においても、子育て世帯への臨時特別給付金として、子ども1人に対して1万円を給付した。令和3年度は、北海道が主体で低所得者の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）が、子ども1人当たり5万円

が給付されている。

**問** ひとり親世帯の公営住宅入居率と使用料の減免措置拡充の考えは。

**答** ひとり親60世帯のうち公営住宅に合わせて29世帯が入居しており、入居率は48・3%となる。ひとり親に対しては、家賃設定段階で配慮されており、公営住宅制度を基本に制度設計することがひとり親対策につながると考える。

**問** コロナ禍による収入減などの実態は。

**答** 昨年12月から1月にかけて子育て世帯の家計への影響を把握するためのアンケートで、4割弱の方が収入への影響を受けたと回答があったので、町独自で子育て世帯生活支援給付金事業で経済的支援を行った。

**問** 児童扶養手当の申請支給状況は。

**答** 手当の給付事務は北

海道が行い、町は対象者への周知、申請受付決定通知の送付を行っている。令和3年現在申請は55人、うち全額支給は17人、一部支給は23人、合わせて40人となっている。

**問** 町独自の支援の考えは。

**答** ひとり親世帯への独自施策については、今後も実態の把握に努めながら検討していく。

**問** ひとり親世帯のしおりの作成は。

**答** 分かりやすい支援の一覧作成に努力する。

西山議員はこの他に「介護保険料上昇の要因について」の質問をしました。



にしやま ゆみ こ  
西山由美子 議員

夏が来て、ヒヨコは親となり育ちの早さは人の50倍

また本町においても、子育て世帯への臨時特別給付金として、子ども1人に対して1万円を給付した。令和3年度は、北海道が主体で低所得者の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）が、子ども1人当たり5万円

# 一般質問

